

運用中のID情報を自動でクラウド環境に連携

# UCIDM

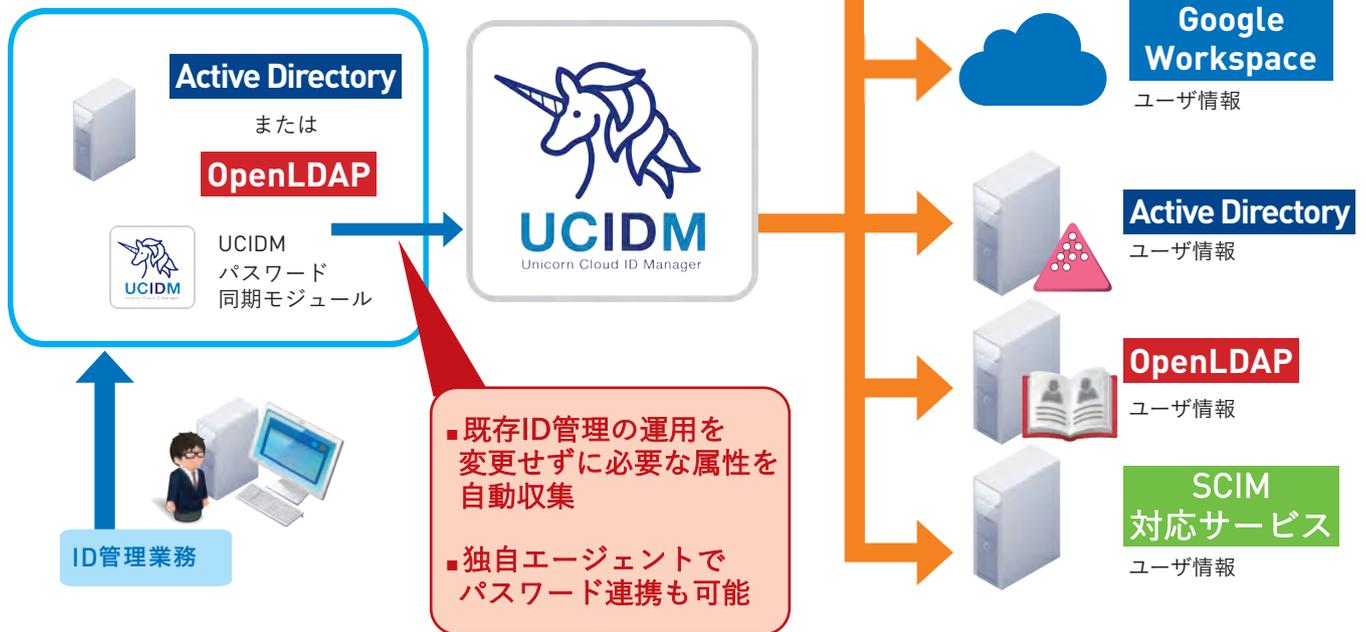
Unicorn Cloud ID Manager



運用中のActive DirectoryやLDAPのID情報を自動で、  
Microsoft 365 や Google Workspaceと連携！  
OpenAMと組み合わせてSSO環境の導入を効率的に実現

## 利用イメージ

連携元ディレクトリサービス



## 特徴

Active DirectoryやLDAPに対して行われたユーザー・グループの登録・更新・削除・パスワード同期を、Microsoft 365 や Google Workspaceなどの連携先に自動同期します。  
既存のID管理システム構成を大きく変更することなく実現します。

# 機能一覧

## ID 自動連携

- ユーザー情報の連携
- グループ情報の連携
- パスワード連携

## 連携設定

- 複数の外部サービスと連携可能
- サービスごとに連携する属性を設定可能
- サービスへの連携時に値の操作が可能
- ユーザー・グループ情報の中身により各連携先への連携可否を制御可能

## 連携履歴/進捗把握

- 連携履歴を管理画面で確認可能

## マスタLDAP/ADの管理

- ユーザー・グループの検索・登録・更新・削除
- ユーザー・グループの情報をCSV形式で一括取り込み可能

## ユーザープロフィール

- 自身の属性情報を編集可能
- 自身のパスワードを編集可能
- 自身のTOTPデバイス情報/パスキー情報を削除可能 (OpenAMで該当機能を利用している場合)

## ID連携に対応するサービス

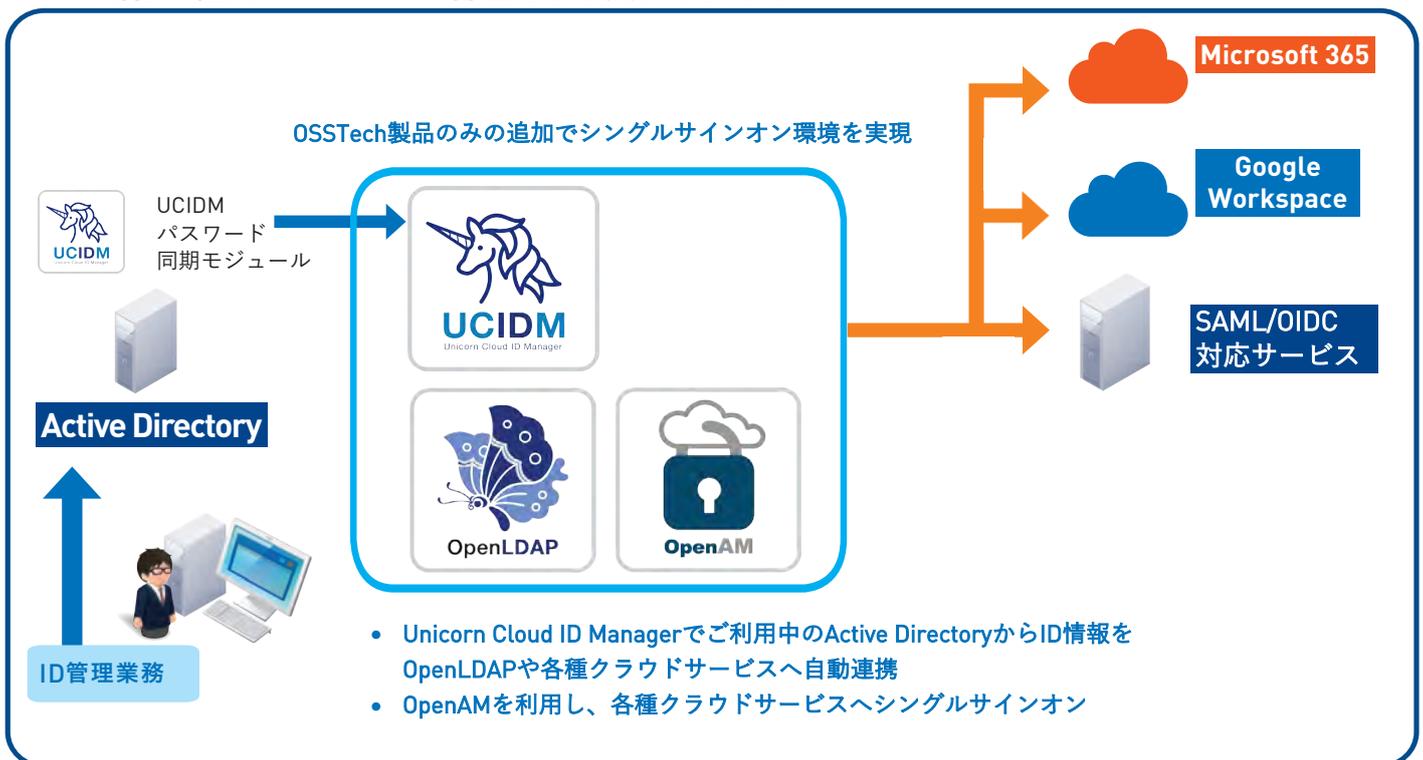
- Microsoft 365
- Google Workspace
- OSSTech OpenLDAP
- Active Directory
- SCIM 対応サービス

## 対応可能なID連携元

- Active Directory
- OSSTech OpenLDAP
- Microsoft Entra ID (パスワードは対象外)

# OpenAMと連携するメリット

- OpenAMと合わせて導入することで、運用中のActive DirectoryやLDAPはそのまま、クラウドサービスへのシングルサインオンとID連携を実現します
- 既存の社内システムのID管理方法は変わりません



# 動作環境

UCIDM本体

Dockerのコンテナ環境

パスワード同期  
モジュール

Active Directory  
OSSTech OpenLDAP 2.5

OpenAMはOSSTech株式会社の日本での登録商標です。(登録 第5398965号)